

**【静岡県伊豆市】**  
校務 DX 計画

「GIGA スクール構想の下で校務 DX チェックリストの自己点検結果」（文部科学省令和 5 年 11 月実施）を数値化した結果では、学校向けの点数が 308.4 点であった。校務 DX の取組には課題を感じる。今後は、教職員一人一人に周知や啓発をしながら、教育委員会と学校とが連携し校務 DX の推進に努めていく。

**1.GIGA 環境・汎用クラウドツールの一層の活用**

- ・市内各校の状況を共有する連絡会や研修会を実施する。また、取組が進んでいない学校には、必要に応じて教育委員会が直接的に支援をしていく。
- ・次世代の統合型校務支援システムを整備していくことで、学校全体の業務の効率化や教職員の働き方を推進していく。

**2.学校におけるデジタル学習環境の整備**

- ・汎用クラウドツールを活用し、教育委員会から学校への文書送付のデジタル化を図る。
- ・名簿情報については手入力による学校の負担をできる限り軽減する。
- ・学校と保護者間の連絡手段を原則デジタル化し、双方の負担を軽減する。

**3.FAX・押印等の制度、慣行の見直し**

- ・FAX・押印等の制度、慣行の見直しを行う。
- ・FAX での送付を求めている関係団体、事業者等に対しても制度、慣行の見直しを図るよう働きかける。
- ・クラウドツールが活用できる環境を整備して FAX の使用を減らしていく。

**4.教育情報セキュリティポリシーの策定**

- ・学校の ICT 環境を安全に運用し、生徒・教職員の個人情報や学習データを守るために、教育情報セキュリティポリシーを策定していく。